

九州運輸局メールマガジン

平成22年7月22日 第91号（発行日：毎週木曜日）

～九州の明日を拓く運輸と観光～

九州運輸局HPアドレス <http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/>

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（7月15日～7月21日掲載分）
 - 各種情報
 - 分野別情報
 - 報道発表
 - お知らせ
- 2 現場レポート

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（7月15日～7月21日掲載分）

各種情報

《九州の運輸》

- ・「九州の運輸」2010年4月号

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/pdf/22_4.pdf

《入札・契約情報》

- ・物品・役務入札公示（7/20付け）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

- ・企画競争実施予定情報の公表について（7/21付け）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/koukyou/kikakukyousou_100721.pdf

《九州統計情報》

- ・九州・山口（西部）における鋼製船舶造船実績

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/zousen/zousen01_08_2.pdf

・管内在籍船舶の現況

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/zousen/zousen02_1003.pdf

分野別情報

・バスの申請公示状況（7 / 21 付け）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/k_220721.pdf

・タクシーの申請公示状況（7 / 21 付け）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/K_220721.pdf

報道発表

・建造量は微増ながらも過去最高 受注量は大幅（97.8%）減
～平成21年度九州・山口（西部）の鋼製船舶建造実績

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-0715-sangyo.pdf>

・韓国人ブロガーに九州の口ハスな旅をしていただきブログにより九州の食や美容について発信してもらいます！

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-0716-kokusai.pdf>

宿泊旅行統計調査 = 九州版 =

～平成22年第1四半期（1～3月）平成21年確定値～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-0716-kanko.pdf>

・7月23日（金）・24日（土）シンガポールにおいて九州観光説明会・商談会及び九州教育旅行セミナーを開催します！

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-0716-kanko3.pdf>

・「九州における今後の交通のあり方に関する検討会（第2回）」を開催します。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-0721-kikaku.pdf>

お知らせ

・九州クルーズシンポジウムを開催しました

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2010-0706-kokusai.htm

・「不正改造車を排除する運動」及び「ディーゼルクリーン・キャンペーン」強化月間における街頭検査等の実施結果について

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2010-0720-seibi.pdf>

2 現場レポート

平成22年度夏季総点検を実施しました

九州運輸局では、夏季の多客期を控える7月1日から10日までの間、旅客船やカーフェリー等の海上交通機関を対象とした「夏季安全総点検」を実施しました。

船舶による海難事故が発生した場合、沈没等により甚大な被害が生じる恐れがあり、また、負傷者の救出にも時間を要することが予想されます。本総点検は、事故を未然に防止し、安全運航を確保するために、旅客船等の海上交通機関に対して、自主点検の実施を要請するとともに、当局職員による立入検査を実施するものです。

本年も管内各港において、運航労務監理官、船舶検査官、船舶測度官が連携して点検班を編成し、延べ52社、52航路、63隻に対して立入点検を実施しました。

本局では7月1日に、九州郵船(株)所属「フェリーちくし」(1,926総トン)に対し貨物等の固縛状況の確認をはじめとする点検を実施しました。

九州運輸局では、今後も船舶の安全運航の確保を図るよう関係者への指導を行っていきます。

(海上安全環境部 運航労務監理官)

『バリアフリー教室 in いとしま』

～バス乗務員が学ぶ高齢者・障害者疑似体験～

九州運輸局では、7月17日(土)、高齢者・障がい者等の疑似体験やその介助体験を行うことで、交通事業者がバリアフリーに理解を深めるとともに、その知

識と技能の習得を目的とする、『バリアフリー教室 in いとしま』を福岡県糸島市にある公益財団法人九州盲導犬協会総合訓練センターにて開催しました。

今回の教室は、視覚障害者通所施設を路線に持つバス事業者から、乗務員に知識と技能を習得させ、接遇の向上を図りたいとの希望を実現したもので、同社乗務員20名が参加しました。

開講式の後、高齢者疑似体験班とアイマスク歩行体験班の2班に分かれて、バスの乗降体験と施設内での様々な疑似体験および介助体験を行いました。高齢者疑似体験では、「読めない。」「掴めない。」「曲がらない。」に慌て戸惑い、視覚障害者疑似体験では、今まで当然見えていた物が見えなくなる事に戸惑いを隠せない様子でした。

体験を行うポイントで、糸島社会福祉協議会肥田二丈支所長や九州盲導犬協会児嶋総合訓練センター長より、問題点や注意点などを受講者に説明して頂きました。

また、視覚障害当事者である、盲導犬タフト君(6才)を帯同した西講師からは、自らの体験を交えて、『障害者が何を求めているか』と題して、「ちゃんとバスの停車位置に停まってくれるかが不安。」「車内アナウンスは、はっきりと、ゆっくりとした言葉で案内して欲しい。」「ただ「危ないですよ、座って下さい。」ではなく、どう危ないのか、どこに空いている席があるのか、具体的な情報を伝えて欲しい。」との話があり、研修生は、なるほどと頷くことしきりでした。

受講した新人乗務員からは、「今回の研修では初めて学ぶことばかりで、乗務員として求められていること、してあげられることを今後の業務に活かしたい。」との発言がありました。

最後に、受講者には、修了証と、併せて、『バリアフリーボランティア証』を交付しました。

なお、教室の様子は、下記 URL からご覧頂けます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_91_1.pdf

(交通環境部 消費者行政・情報課)

佐世保市「海の日」関係のイベントを実施しました。

去る7月19日の「海の日」は、海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日であり、「海フェスタながさき」をはじめ、全国各地で多彩な海のイベントが繰り広げられました。

佐世保市においても、佐世保市海の日協賛会の主催による「海の日」の式典、パレード、ビーチクリーンアップ等が実施されました。

当日は、朝から佐世保市・亀山八幡宮において、航海安全祈願祭、海の日式典が実施され、当事務所からは所長はじめ関係職員が出席しました。式典には、佐世保市長、海上自衛隊佐世保総監（代理）も出席し、所長による大臣式辞の代読、海事功労者19人の表彰式などが執り行われました。

午後から佐世保市中心部の四ヶ町・三ヶ町アーケード街（約1キロ）で実施された市中パレードには、当事務所全職員をはじめサンメールさせぼ（ミスさせぼ）や海洋少年団、旅客船協会、海運組合、港運協会、海上保安部、佐世保市役所など海事関係者約240人が参加しました。参加メンバーは、33.9度の炎天下の中「アルカスさせぼ」前に集合し、海洋少年団鼓笛隊の演奏にあわせて、「海をきれいに」の横断幕を先頭に、「海のものしり手帳」などを配り、「海の日」をPRしながらアーケード街をパレードしました。

なお、このほかの行事としては、中学生海の絵画展（佐世保玉屋デパート画廊）させぼボートフェスティバル、ヨットレース（ハウステンボス沖）などの各種イベントが予定されており、引き続き「海の日」をアピールしていきたいと考えています。

（佐世保海事事務所）

九州運輸局メールマガジン第90号の訂正について

7月15日（木）に配信しました九州運輸局メールマガジン第90号におきまして、以下の箇所における表記に一部誤りがございましたので、訂正してお詫びいたします。

【訂正箇所】

「2 九州運輸局セミナー」中の「交通バリアフリー通信」関係記事
（誤）

「交通バリアフリー通信」（第1号）の内容及び配信申し込みの方法はこちら

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/koutuu/file10/kbftuusin_1.pdf

(正)

「交通バリアフリー通信」(第1号)の内容及び配信申し込みの方法はこちら

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/koutuu/file10/kbftuusin_001.pdf

【編集部より】

編集部では、読者の皆様からのご意見・ご要望等を踏まえて内容の充実を図って
いきたいと考えています。

本メールマガジンに対する感想や皆様のお知りになりたい情報等、どのようなこ
とでも構いませんので、お気軽にお寄せください。

九州運輸局メールマガジン編集部(九州運輸局総務部内)

mail : mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192

九州運輸局メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html